

# ミドルレイヤー基盤

収益基盤に直結するミドルレイヤーを  
次々に立ち上げデータボリュームを取り込む



結果として、全ての産業の自動化・分散化・シェアリング化とコストダウンを加速

# ミドルレイヤー市場規模

- 自動運転**..... 2025年までに年間販売台数1,450万台、  
新車販売台数に占める割合12-13%  
市場規模 420憶ドル(約5兆円。自動車本体価格除く)  
\*BCG 2016
- ドローン**..... 2030年には1000億円  
(国内における業務用の無人航空機「ドローン」の市場規模)  
\*日経BPクリーンテック研究所予測
- ブロックチェーン**..... 潜在市場は国内14兆円・世界20兆ドルと予測  
\*CELENT2016
- AR/VR**..... 2020年までの市場規模1500億ドル  
(AR1200億ドル、VR300億ドル)  
\*Digi Capital:Augmented/Virtual Reality Report 2016
- IoTセキュリティ**..... 2015年の68億9,000万ドルから、  
2020年までに289億ドルへ拡大  
\*株式会社グローバルインフォメーション:2015
- ゲノムリアルタイム解析**.. 遺伝子解析支援装置主要3品目(\*)の世界市場予測  
2019年に3千億円を超える市場に拡大する。  
\*株式会社シード・プランニング 2014

これら全てが、E2E-DCA基盤の上で稼働する

# ミドルレイヤーにおける取り組み

自動運転.....:ZMP:自動運転リアルタイムOS共同開発  
 セキュリティ.....:FFRI:IoTセキュリティ共同研究  
 AR/VR.....:Kudan:AR組込み及び画像センシング  
 ドローン.....:産業用ドローン基盤システム  
 宇宙.....:月面探査:宇宙開発:分散型メッシュネットワーク  
 ブロックチェーン.....:超分散処理  
 バイオ.....:ゲノム:超並列・超分散高速処理  
 データ通信.....:NTTコミュニケーション(MVNO)  
 4G(LTE)/5G .....:AltairSemiconductor  
 通信チップ技術ライセンス

ミドルレイヤー基盤を続々とスピードアップして提供していくための  
 提携先はあらゆる方面に至る:連携・提携・契約を積極化  
 当社はインターネットにつながるあらゆる「モノ」の監視に踏み込む。

## ビジネスの拡がり

ミドルレイヤーのあらゆる産業分野における拡大

多種多様な自動課金ポイントの拡大

全ての連携先・パートナーとのDCAでの  
従量自動課金モデルでレベニューシェア(売上シェア)

当社コンソーシアム参画企業(現在百数十社参画)との  
相互IoTビジネスを一気に創出  
今期は500社との連携を目指す

Change the Game  
&  
Change the World